

昨年の立教中学校・高等学校同窓会 定期総会、懇親会

2019年6月15日(土)13:30より感謝礼拝、引き続き総会が立教学院諸聖徒礼拝堂(池袋キャンパス内)にて行われました。その後、場所を立教大学第一食堂に移し、懇親会が開かれました。その時の様子を写真でご紹介します。



立教中高同窓会 70周年記念 感謝礼拝、定期総会、祝賀会

**来年
6月19日**

来年、立教中学校・高等学校同窓会が創立70周年をむかえます。記念感謝礼拝、定期総会は2021年6月19日(土)池袋キャンパス、懇親会は記念祝賀会としてホテルメトロポリタン池袋にて盛大に行うべく、準備を進めております。詳細が決まり次第、ウェブサイト、会報にてお知らせいたします。



立教中高同窓会

会報 No.14
2020年5月発行

会報をリニューアルしました。
立教池袋、立教新座の
後輩たちの活躍を中心に
お届けします。



ご挨拶

立教新座中学校・高等学校 副校長 佐藤 健

立夏の折、同窓生の皆様におかれましては、いよいよご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年2019年度に引き続き、本年度も立教新座中学校・高等学校におきまして、副校長を務めます佐藤健です。

さて、本校は学校の規模が比較的大きいということもあり、学内に副校長と教頭という2つの校務分署が設けられております。皆さんの関心は、副校長と教頭の違いは何かということになるかと思えます。学校教育法などの法的解釈はこの場ではさておきまして、その仕事の区分けは、中高内で完結するものは教頭が担当し、学外との接点が生じるものに関しましては、副校長がその任に当たる、というように内々の取り決めをいたしております。従いまして、セントポール会[通常の学校の保護者に該当する組織]との連絡は主に私が行っております。そういう点では、当立教中学校・高等学校同窓会に関しましては、本校の窓口は私が担うこととなります。今後とも同窓生皆様との絆を第一に考えて、その任に当たらせていただきますので、至らない点が多かるかと存じますが、どうかよろしく御願いたします。

ところで、学校教育というものは、学内のスタッフだけで運営・実施することは困難であると言えます。さらに、教職員の働き方改革という今日的なコンテキストにおいて、昨今、「チーム学校」という言葉を頻りに耳にするようになりました。学外からの多くの助言や支援を得て始めて、学校教育を全うして、推進できるという考えです。

このような視座より、同窓会の皆様が、立教池袋中学校・高等学校と立教新座中学校・高等学校をご支援くださっていることに対して、感謝の念を禁じ得ません。同窓生の有形無形の支援や応援を背にして初めて、わたしたちは自信をもって、信念が揺らぐことなく、その教育理念を追求できるものと考えています。

今後ともわれわれが推し進める教育活動へのご理解とご鞭撻をいただけますように、切に御願いをする所です。

末筆ではありますが、同窓生皆様のますますのご栄達を祈願して、挨拶の言葉とさせていただきます。

剣道 立教池袋剣道部OB会 活動報告

2019年9月16日、立教池袋校の池袋アスレチックセンターにて、立教小学校、池袋中高、新座中高と立教大学剣道部と卒業生とご父兄の約200名が参加して、恒例のオール立教稽古会が開催されました。特に今年は立教女学院の二人も参加して盛大に行われました。2020年2月5日、師範の石井先生、顧問の佐々木先生を交えて、新年会を開催いたしました。当日は、OB会長から活動支援金を贈呈させていただき、なごやかな雰囲気の中で会食がはじまりました。なお、9年間ご指導いただきました佐々木先生がこの春をもって退職されることとなりましたことをこの場をお借りしてご報告させていただきます。佐々木先生の今後のご活躍をご祈念申し上げますとともに、OB先輩におかれましては、引き続き、立教池袋剣道部OB会へのご指導、ご協力よろしく御願いたします。(事務局・森 弘樹)



59年卒 第5回「すずかけセミナー」開催

第11回立教高校卒業生(1959年卒)を中心として、毎年、同級生の松平信久君(前立教学院院長)に講演をお願いしている「すずかけセミナー」が、今年も24名の参加者のもとに開かれました(2019年11月28日、南国酒家原宿本店にて)。セミナーは今回が第5回目となりますが、本年は立教学院の創設者であるウィリアムズ主教の生涯190年にあたることから、『ウィリアムズ主教の生涯と同師をめぐる人々』がテーマに選ばれました。同主教については、立教に学んだ卒業生として身近に感じる存在なのですが、詳しいことを承知していない者が殆どです。今回は松平君が準備された綿密な資料をもとに、日本におけるキリスト教の宣教の歴史とその社会的背景を下敷きとして、ウィリアムズ主教の人柄、歩んだ道、同師と深く関わりを持った多くの人々について知ることができました。参加者からは、ウィリアムズ主教の成し遂げた偉業に改めて感銘を受け、立教に学ぶことができたことへの喜びの声が伝えられました。



話題が立教学院に関わるテーマでしたので、同級生以外に、堀内昭(元立教大学理学部教授・元立教高校副校長)、戸村潔(元立教新座中高教諭)、村守直芳(元立教大学職員)、早野勝徳(BSA会員)、並びに渡辺栄仁(アラカワセントポールクラブ会長)、湯田啓一(同幹事長)、櫻井彰(本所・深川立教会会長)の各氏をゲストとしてお招きしました。

立教中高同窓会のウェブサイト

立教中高同窓会 検索

立教中高同窓会では、ウェブサイト運営しております。各OB会、同期会が開かれた際、情報をお寄せください。会報やウェブサイトにて掲載いたします。半永久的に残りますので、いつでもご覧になれます。また、ご希望があれば、各OB会の総会、同期会のイベントの募集や案内も掲載いたします。同窓生のみならず、ご活用いただければ幸いです。立教中高同窓会のウェブサイトは、立教池袋、立教新座の両校はもちろん、立教大学交友会のサイトと相互リンクしております。また、フェイスブックページも開設しておりますので、ぜひそちらもご覧ください。

池袋 後輩たちの主な活躍を、お伝えします。

陸上競技部(高校)

東京都高等学校陸上競技選手権大会(5月11～19日 駒沢オリンピック公園陸上競技場)
110mハードル 優勝(14.77) 梶山翔平さん(高3)(関東大会出場)
棒高跳 第2位(4m80) 小山在人さん(高3)(関東大会出場)
関東高等学校陸上競技選手権大会(6月14～17日 茨城県笠松運動公園陸上競技場)
110mハードル 4位(14.59) 梶山翔平さん(高3)(インターハイ出場)

水泳部(中学・高校)

第58回東京都中学校総合体育大会(6月15～16日、東京辰巳国際水泳場)
個人競技 100m自由形 優勝(52.83)大会新記録 桐山真葵さん(中2)
学校対抗 総合3位
東京都高等学校選手権水泳競技大会兼インターハイ東京都予選会(6月22・23日、東京辰巳国際水泳場)
200mバタフライ 8位(2:07.43)桐山心成(高2)(関東高等学校選手権水泳競技大会兼インターハイ関東予選会出場)
東京都中学校選手権水泳競技大会(7月20・21日、東京辰巳国際水泳場)
100m自由形 1位(52.90)大会新記録 桐山真葵さん(中2)
200m自由形 1位(1:54.14)大会新記録 桐山真葵さん(中2)
200m平泳ぎ 9位(2:30.85) 栗原健太(中3)(関東中学校水泳競技大会出場)
400mリレー 7位(3:53.33)(関東中学校水泳競技大会出場)
400mメドレーリレー 7位(4:16.72)(関東中学校水泳競技大会出場)
第10回アジアエージグループ選手権(9月22～29日、インド・バンガ日本代表として出場 桐山真葵さん(中2)
第59回全国中学校水泳競技大会(8月17～19日、京都アクアリーナ)
100m自由形 4位(52.88) 桐山真葵さん(中2)
200m自由形 6位(1:54.53) 桐山真葵さん(中2)



校舎とボール・ラッシュ・アスレティックセンター

ゴルフ部(中学・高校)

関東高等学校ゴルフ選手権 団体の部(6月10・11日、琵琶池GC) 20位
関東中学校ゴルフ選手権 個人の部(6月24日、取手国際GC) Aブロック
8位(73) 阿出川宗哉さん(中3)
67位(92) 村路湧仁さん(中3)
73位(98) 角間 稜さん(中3)
78位(102) 山本健翔さん(中1)
Bブロック
41位(82) 諏訪貴皇さん(中2)
43位(83) 松崎航大さん(中3)
43位(83) 榎本聖大さん(中2)
52位(86) 中山真尋さん(中1)
64位(90) 森本凌央さん(中3)
関東高等学校ゴルフ選手権 個人の部(7月18・19日、軽井沢72G) 15位 星野豪汰さん(高1)
関東ジュニアゴルフ選手権(7月24～26日、紫CC)
高校 76位(163) 星野豪汰さん(高1)
中学 45位(169) 榎本聖大さん(中2)
51位(171)阿出川宗哉さん(中3)
全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会(茨城セントラルGC)
中学男子団体(8月6日・7日) 7位(483)
中学男子個人(8月9・10日) 32位(150) 阿出川宗哉さん(中3)、
高校男子個人(8月8～10日) 120位(156) 星野豪汰さん(高1)
東京都高等学校ゴルフ選手権秋季大会(11月5日、取手国際GC)
Aブロック 1位 井上和馬さん(高2)
ゴルフ部(中学)が、2018年度の戦績(団体の部)により、「令和元年度豊島区スポーツ奨励賞」を受賞。

野球(中学)

林京乃佑さん(中1)が、侍ジャパンU-12代表選手に投手・内野手として選出され「第5回 WBSC U-12 ワールドカップ」(台湾・台南市)に出場し、決勝を含む5試合に登板。オープニングラウンド第3戦・対チャイニーズ・タイペイ戦では勝利投手、第5戦・対南アフリカ戦では2ランホームランを打つなど、投打にわたる活躍で準優勝に貢献しました。



グラウンド

演劇部(中学)

第46回東京私立中学校演劇発表会(7月14・15日)
内木文英賞(最優秀賞)受賞

文芸部(高校)

第22回俳句甲子園全国大会(8月17・18日、愛媛県松山市)(A、Bの2チームで参加)
優秀賞(稲田智哉選) Aチーム「夕立を逃れん新食感のグミ」
団体奨励賞、優秀賞(正木ゆう子選) Bチーム「夏の月椅子に一泊ぶんの薪」
第9回牧水・短歌甲子園 全国大会(8月17・18日、宮崎県日向市) 出場

科学部(高校)

第63回日本学生科学賞東京都大会
優秀賞 藤田寛興さん(高3)「カメレオンエマルションの謎」

生物部(中学)

第63回日本学生科学賞東京都大会
優秀賞 佐藤竜誓君・田尾優樹さん(中3)「胡蝶の舞の研究」

鉄道研究同好会(高校)

第11回全国高等学校鉄道模型コンテスト
モジュール部門 理事長特別賞、ベストライター賞をダブル受賞

数理研究部(中学・高校)

高校 2019年度国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト決勝大会(11月16・17日サイエンスアゴラにて発表)
U20部門 金賞(2年連続) 観客大賞 作品「渡し舟教習所始めました」
第20回日経STOCKリーグ
高校 作品名「アイウェアラブル」
中学 作品名「インバウンドで日本を救え!」
中学 作品名「異文化コミュニケーション」
中学 作品名「企業人生100年時代へ!～まだまだ続く未来へ向かって～」

社会福祉教育講演会・体験学習(中学)

7月12日(金)に中学1年生を対象とした、社会福祉教育講演会・体験学習が行われました。この学年行事は、本校の教育理念である「共に生きる」ことを考え、実践していく大切な教育活動の場のひとつと位置づけています。今年も、視覚・聴覚・車いすの方を講師に招きお話を伺い、その後は生徒たちが、車いすや手話、点字等の体験を実施し、しょうがいへの理解と共生への認識を深めました。

福島県の現状を学びこれからを考えるツアー(中学・高校)

中3から高3の17名の生徒と教員4人で、福島県の現状を学びこれからを考えるツアーに参加しました。東京電力福島第一原発廃炉問題や東日本大震災の被災地で現地の方たちと交わり、多くを学びました。

スキー学校(中学・高校)



3月19日～23日、志賀高原にてスキー学校を実施しました。旧立教中学時代からの伝統行事で、中学1年生から高校3年生まで総勢103人が参加しました。参加生徒たちは初心者から上級者まで技術に応じて班に分かれ、思う存分スキー・スノーボードを楽しみました。



ボール・ラッシュ・アスレティックセンター アリーナ(中高)



ボール・ラッシュ・アスレティックセンター プール

2019年度 立教池袋 教職員退職者・就任者・逝去者 (敬称略)
2019年4月1日から2020年3月31日まで
退職者 齋藤壽春(保健体育科) 逝去者 村岡 明(元、チャブレン)
就任者 吉井佑介(理科) 久保田正光(元、理科)

学校の公式サイト、フェイスブック、各大会のサイトから引用、参照しました。

新座

後輩たちの主な活躍をメインに、お伝えします。

サイクル部(高校)

関東高等学校自転車競技大会トラック競技(6月1・2日、栃木県、宇都宮競輪場)で以下の成績を収め、インターハイ出場を決めました。
石井望さん(高3) 4km速度競走 3位
遠藤駿さん(高2) ケイリン 11位

テニス部(中学)

埼玉県学校総合体育大会(7月22日・23日、智光山公園)
男子団体戦 優勝(2連覇)
そして、関東中学生テニス選手権大会 男子団体戦(8月6日・7日)を勝ち抜き、第46回全国中学生テニス選手権大会へ出場しました。

ボート部(高校)

インターハイ(8月20日、熊本県、斑蛇口湖ボート場)
男子シングルスカル 5位 山田雄恒さん(高2)

野球部(中学)

野球部所属の金子 永さん(中3)が、「第10回BFA U15アジア野球選手権大会」(8月19～25日、中国、広東省深圳市)へ出場する侍ジャパンU-15代表選手に選出され、2大会連続3回目の優勝に貢献しました。

剣道部(高校)

第32回県民総合体育大会兼第66回埼玉県高等学校剣道新人大会 男子団体戦(6月18日、埼玉県立武道館) 優勝(インターハイ出場)
個人戦(6月3日、所沢市民体育館)
2位 中山陽太さん(高3)、3位 北野真生さん(高2)
(中山さんは個人戦でもインターハイ出場)
第32回県民総合体育大会兼第66回埼玉県高等学校新人大会(1月26日、埼玉県立武道館)
男子団体の部 優勝

フェンシング部(中学・高校)

埼玉県学校総合体育大会兼インターハイ県予選
個人(6月14日、蓮田市総合市民体育館)
男子フルーレ 1位 橋本祥英さん(高1)(インターハイ出場)
団体(6月14日、立教新座体育館)
学校対抗男子 1位(インターハイ出場)
埼玉県フェンシング新人大会(11月17・23日、立教新座体育館)
学校対抗戦 サブプル 優勝(2年連続3回目)
学校対抗戦 フルーレ 優勝(3年連続19回目)

ヨーロッパ・カデ・フルーレ・サーキット大会(11月30日・12月1日)
団体戦は、日本からは3チームが出場、橋本さんのチームと増田さんのチームはそれぞれが準決勝まで進み、3位、4位となりました。

第27回 JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会 兼 2020年世界ジュニア・カデ・フェンシング選手権大会選考会(1月9～12日駒沢オリンピック公園体育館)
ジュニア男子サブプル 4位 瀬角心之介さん(高2)
カデ男子フルーレ 7位 橋本祥英さん(高1)
カデ男子エペ 2位 高橋未楽さん(高1)

ヨーロッパ・カデ・サーキット・エペ・フィンランド大会(1月25日26日、フィンランド)
カデ男子エペ 団体 優勝 日本代表高橋未楽さん(高1)が参加

第39回関東高等学校選抜フェンシング大会(1月18日・19日、山梨県、甲府市総合市民会館山の都アリーナ)
学校対抗 男子サブプル 優勝(初優勝)
学校対抗 男子フルーレ 優勝(37年振り2回目)

第20回関東少年フェンシング大会(2月1・2日、群馬県、高崎アリーナ)
新中学生の部男子 3位 橋本雄偉さん(中2)
新高校生の部男子 優勝 橋本祥英さん(高1)

第3回パウヒニア・フェンシング ワールドカップ大会(2月1・2日、山形県、米沢市営体育館)
男子サブプル 優勝 石井達哉さん(高2)
男子エペ 優勝 高橋未楽さん(高1)

フィギュアスケート(高校)

第75回国民体育大会冬季大会・フィギュアスケート競技(1月29日～2月1日、青森県、三沢アイスアリーナ)
少年男子 個人 5位 大島光翔さん(高2)
少年男子 都道府県別 4位 埼玉チーム(大島さんが参加)

ラグビー部(中学)

2019年度埼玉県ベスト15に、平田愛虎さん(中3)と丹羽悠介さん(中3)が選出されました。2人は、埼玉県選抜としても活躍しました。

陸上競技部(高校)

第35回U20 日本陸上競技選手権大会(10月18日～20日、広域公園陸上競技場)
男子800m 2位(1:50.78) 飯濱友太郎さん(高3)

吹奏楽部(中学・高校)

第60回埼玉県吹奏楽コンクール(羽生市産業文化ホール)
中学校Bの部(8月7日) 銅賞
高等学校の部B部門(8月8日) 金賞

第25回西関東吹奏楽コンクール(9月22日、新潟市芸術文化会館)
高等学校の部B部門 金賞

第43回埼玉県アンサンブルコンテスト(12月14～16日、久喜総合文化会館)
中学部門 金賞 管楽七重奏
高校部門 金賞 木管打楽器七重奏

第25回西関東アンサンブルコンテスト(2月1日、久喜総合文化会館)
中学校の部 銅賞 管楽七重奏

生物部(高校)

高校生物部では、新座市を流れる黒目川の水質調査を継続して行っています。近年、川の水質が悪化しているため、環境調査の際には川の清掃も実施しています。ゴミがなくなり、川の水質の改善を願いつつ、積極的に調査・清掃を行いました。

英語部(高校)

インター・ハイスクール・スピーチ・コンテスト 11月18日
フリースピーチ部門 3位 関根 航さん(高3)

鉄道研究会(高校)

交通総合文化展2019
東日本旅客鉄道株式会社社長賞 後藤耀一郎くん(高2)(写真作品)

トリアスロン(高校)

第24回日本トリアスロン選手権
7位 吉川恭太郎さん(高3)(2018年度ジュニアランキング 1位)

将棋(高校)

第30回関東地区高等学校文化連盟将棋大会
男子 会長杯 小寺直樹さん(高3)
都県別対抗戦 優勝 埼玉県(小寺さんが参加)

音楽

第73回全日本学生音楽コンクール全国大会(12月4日、横浜みなとみらいホール 小ホール)
音楽部門高校の部出場 白石直央さん(高3)

作文(高校)

第17回日台文化交流 青少年スカラシップ
作文部門 優秀賞 関本晃希さん(高2)
税に関する高校生の作文(国税庁が募集)
関東信越税理士会埼玉県支部連合会長賞 川口龍之介さん(高2)

第35回私たちの自然を守ろうコンクール
作文部門・中学生の部 知事賞 天野光一郎さん(中2)
(公財)埼玉県生態系保護協会会長賞 森太雅さん(中2)
優良賞 水野克大さん(中1)、龍崎将也さん(中2)

自由選択講座「メディア・リテラシー」(高校)

第14回高校生CMコンテスト2019
グランプリ 吉田健太郎さん・石井伸武さん・鈴木瑛介さん・我妻祐磨さん(高3)

体育施設の整備

サッカーグラウンドを全面人工芝にリニューアルし、2019年3月より利用を開始しました。敷設する人工芝は、日本サッカー協会(JFA)や国際サッカー連盟(FIFA)に品質を認められたもので、敷地面積は、9138.2平方メートル。ピッチサイズはJFAの主催する大会で原則として使われる105×68メートルです。今回の改修により排水性が高まり、雨上がりにもすぐに使用できるようになりました。また、キックやドリブル、スライディングがしやすくなり、転倒時の擦過傷を軽減する効果もあります。野球部の屋内練習場は、全面人工芝に。公認野球規則に沿ったピッチングレーンを3列完備しました。さらには、プレイコートは一見わかりませんが人工芝を新しく、セントポールズ・フィールドは色を塗り替え、第4種陸上競技場としての公認を継続しました。

2019年度 立教新座 教職員退職者・就任者・逝去者(敬称略)
退職者 金内仁志(国語科) 2019年4月1日から2020年3月31日まで
就任者 佐藤忠博(校長) 逝去者 大井三敏(元、国語科)
石田雅嗣(チャプレン) 川井幸雄(元、職員)
山崎明彦(数学)
加藤 天(理科)
和田 卓(理科)



サッカーグラウンド



セントポールズ・フィールド